

MiRuDa を利用した 生化学検査の個別データ検証への取り組み

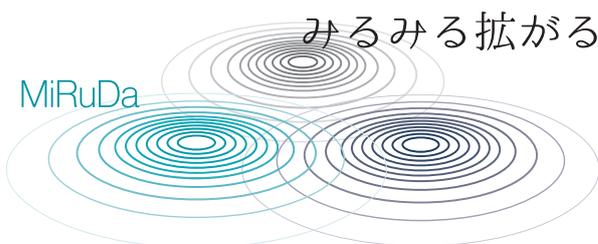
～リアルタイム化した MiRuDa の運用方法について～

LIVE 配信

2020

11/1 sun

11:50-12:40



演者

浜松医科大学 医学部附属病院 検査部

竹林 史織 先生

座長

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教授 大川 龍之介 先生

臨床化学の自動化から 30 年以上が経ち、分析装置の性能は飛躍的に向上した。

その中で、検査結果に対する質保証（精度管理を含む分析前、分析、分析後の全工程）は、患者の病態・診断・予後の評価に直結する重要な業務である。

しかし、一定間隔で精度管理試料を測定する従来の精度管理手法では、個々の患者検体の測定データの保証は難しい。反応過程近似解析ツール MiRuDa は自動分析装置で測定される全ての反応過程データを解析し、機器・試薬の変化や個々に異なる性質を持つ検体の影響をリアルタイムに検出することができる。

本セミナーでは、MiRuDa のルーチンでの運用方法や検査データの蓄積・解析によって得られた知見について報告する。

詳細はこちら



視聴いただくには事前参加登録が必要です。
こちらから>



第 60 回日本臨床化学会年次学術集会 HP
こちらから>



反応過程近似解析ツール MiRuDa
こちらから>

株式会社 日立ハイテク

アナリティカルソリューション事業統括本部
〒105-6409 東京都港区虎ノ門 1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー
お客様サポートセンター 03-3504-7211



製品サービスに関するお問い合わせ
こちらから>